

まち物語紙芝居制作 & 絵おと芝居 実施計画(案)

- 1 趣旨：東日本大震災の原発事故により長期避難を余儀なくされた大熊町の避難先が福島県会津若松市だった。我々、大熊町民の避難生活も8年におよぶが、その間、会津若松市は避難者を暖かく受け入れていただいた。

大熊町民として避難先の会津若松市への恩返しの想いを込め、避難者として町の魅力を紹介する紙芝居を制作し、その発表会を開催する。併せて、その発表会の中で大熊の歴史や避難の経緯を紹介することで震災の風化防止に寄与する。

2 内容

(1) まち物語紙芝居の制作

- ① 会津若松の魅力発信のための紙芝居制作
- ② 大熊町民の避難の経緯を紹介する紙芝居制作

(2) 発表イベント—絵おと芝居の開催

① 第1回絵おと芝居 大熊まち物語コンサート

- ・内容：映像と音楽と芝居を組み合わせた新しい形の紙芝居上演として絵おと芝居を通して、会津若松市に対する感謝の想いとその魅力を発信する。併せて避難の経緯を紹介することで震災の風化防止に努める。
- ・場所：会津若松市 庄助の湯
- ・日時：2018年12月
- ・出演者：梶川純次（音楽プロデューサー）、劇団銅鑼、かんしょ踊り
- ・入場料：無料 ・定員：〇〇〇人

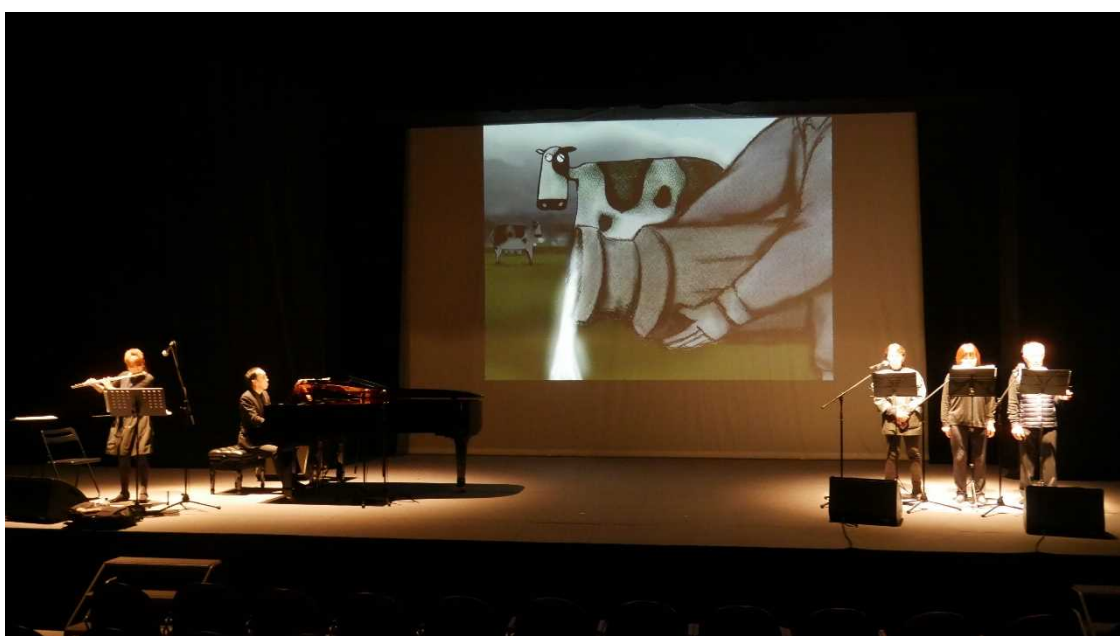


② 第2回絵おと芝居 大熊まち物語コンサート

- ・内容：映像と音楽と芝居を組み合わせた新しい形の紙芝居上演として絵おと

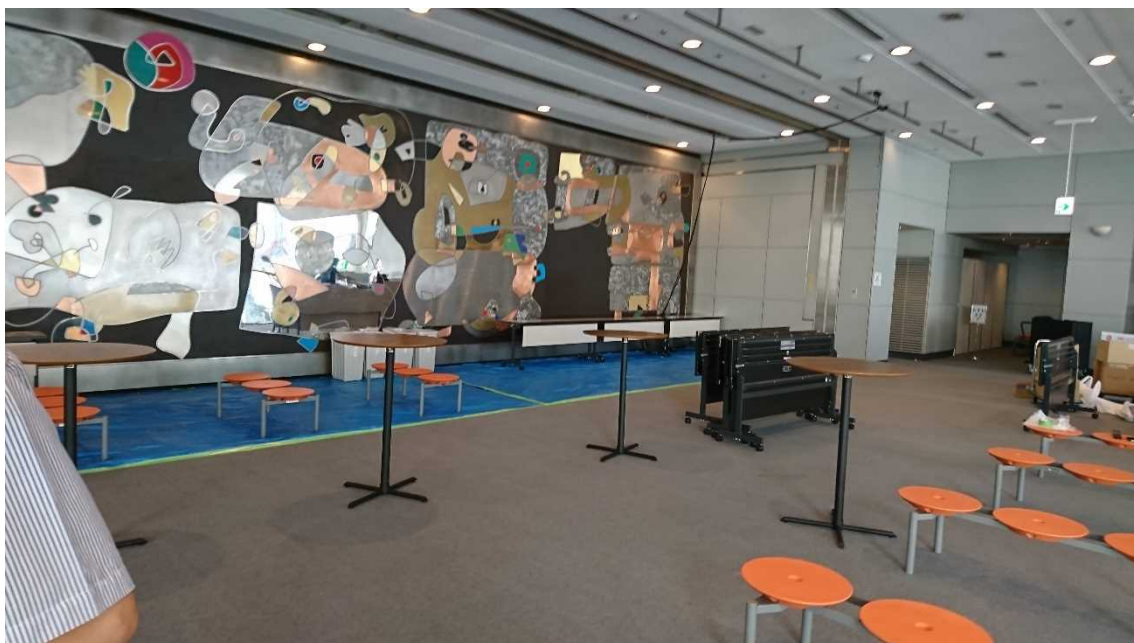
芝居を通して、会津若松市に対する感謝の想いとその魅力を発信する。
併せて避難の経緯を紹介することで震災の風化防止に努める。

- ・場 所：東京都新宿区 全労災ホール
- ・日 時：2019年1月24日（木）午後1時半～、午後7時～ 2回公演
- ・定 員：400人
- ※設営：2019年1月23日（水）設営、リハーサル
- ・出演者：梶川純次（音楽プロデューサー）、劇団銅鑼、かんしょ踊り保存会
- ・入場料：当日券2,500円（前売り2,000円）



(3) 発表イベント—恩返し展示

- ・内 容：大熊町の多くの避難者が生活する会津若松の魅力を紹介するパネル展示。並びに大熊町を紹介するパネル展示。福島の物産展。
紙芝居上演
- ・場 所：東京都新宿区 全労災ホール ギャラリー
- ・日 時：2019年1月24日（木） 午前10時～午後8時
- ・入場料：無料



- 3 主催；おおくま町物語伝承の会
協力；一般社団法人 まち物語制作委員会
後援；復興庁、大熊町など